第５回埼玉県中学生空手道冬季大会　兼　第１８回全国中学生空手道選抜大会代表選考会

**審判・監督　会議　確認事項**

**■形競技について**

①フラッグ方式＋トーナメント方式　ベスト８から得点制

②第１、２指定形及び得意形は、空手道競技規定（JKF）の「付録１７：指定形リスト」並びに「付録８：得意形リスト」

から選択しなければならない

１回戦（１７人以上）は、（公財）全日本空手道連盟第１指定形とし、繰り返してよい

ベスト１６は、（公財）全日本空手道連盟第２指定形とする

ベスト８（得点制）では得意形とし順位を決める

なお、ベスト８において、それまでに使用した形は使用できない

※参加人数により形数が変更になる場合もある

③１回戦から、ベスト８を選出するまでは、２名同時演武とする。ベスト８からは、得点制により一人演武となる

④入退場については、下記の通りとする

（ア）呼名はなし　斜め入場なし　開始合図なし

（イ）モニターに形名・名前が出たら入場し、正面礼・お互い礼をした後、コート内に入場する

礼をし、形名を告げたら演武を開始する　　※モニターの表示に間違いがないか確認をして入場すること

（ウ）演武終了後場外にさがり、判定を待ち、判定後はお互い礼・正面礼をして終了する

**【注意事項】**

①審判妨害（安全性のために審判員が動かざるを得なかった場合、審判員に接触した場合等）

　　※審判妨害については、２人同時演武では適用しない

②２人同時演武時に接触や中断は減点の対象としない

③足をならす、胸や腕または空手衣を叩く、むやみに息を吐きだす等は、大幅な減点行為となる

**■組手競技について**

①カデットルールにより競技する

②競技時間は６ポイント差とし、競技時間は１分３０秒フルタイムとする

③安全具は、（公財）全日本空手道連盟検定品とする

　ニューメンホー（Ⅵ・Ⅶ）、ボディープロテクター、拳サポーター（赤・青）　シンガード・インステップガード（色：白のみ）、

ニューメンホー用シールド※任意（全空連：ミズノ（株）、（株）東海堂、（株）ヒロタ、（株）守礼堂の各社製）

男子は、ファールカップを着装すること ※高体連用のシンガード・インステップガードは使用しない

④１０カウントルールを採用する

**【注意事項】**

①同じ競技者が連続して競技する場合は、競技時間と同じインターバル（１分３０秒）を与える

　赤青帯を変える場合等、選手は速やかに行動する

②負傷による退場で勝者となった選手は、大会ドクターの許可がない限り競技の続行不可となる

**メディカルシートの取り扱いについて**

①テーピングの使用は、試合前に大会ドクターの診断を受けること

　※大会ドクターは、メディカルシートに日付・内容・サインを記入します

　　➡選手は競技開始前にコート主任もしくは主審に提出　➡各コートで確認➡選手に返却

②大会出場中は、各自で保管していること

**【その他注意事項】**

①赤帯・青帯は、（公財）全日本空手道連盟検定品とする

②選手は各自で帯を持参すること（帯に氏名、所属等の表示を認める）また、新型コロナウイルス感染防止対策として安全具・帯等の共有は認めない。必ず各自で用意すること

③帯止めは使用しない

④選手服装について

　　・選手は、競技規定にそった清潔な白の空手着を着用すること

　　・胸マークは所属学校名（１５㎝×７㎝程度）を標記した規格のものを左胸に縫着する

色は黒色とする（刺繍色スクールカラー可）

　　・空手着の上衣腰部の紐は結ぶこと。空手着胸部に紐はつけない

≪１２月１１日付　事前通知≫

ゼッケン（背中）について（要項記載と異なります／学年も記載することを追記）

・サイズは、Ａ５程度

・男子は黒字で 学年・氏名 （中１ 埼玉 空男） ※学年を上段・氏名を下段

・女子は赤字で 学年・氏名 （中１ 埼玉 空子） ※学年を上段・氏名を下段

・背中にしっかりと縫着すること

⑤監督服装について

・全空連指定ジャージ（新旧問わない）。但しジャージがない場合は、スーツ（パンツスーツ可）認める。 尚スーツの場合は、全空連ネクタイ・埼空連ネクタイ以外のネクタイとし、 審判・役員との識別ができるようにする

大会当日は、受付時に監督ＩＤ（当日限り）を配布する。 会場内ではＩＤカードの常時携帯（首掛け）すること

審判員の先生方へ

体育館アリーナ内は、暖房設備がありません。審判服の下にインナーを着用するなど防寒の準備をお願いします。

また、審判待機中については、上着の着用も可とします。